## 地域協働授業成果発表会 COCトピックゼミ

1. 開 司会進行役 : COCOS 知能デザイン学科 3年 河村 智侑 会 生物工学科 1年 野田 澪夏

- 代理 松本副本部長 2. COC推進本部長あいさつ
- 3. 発表 質疑応答

井戸 トピックゼミ 「『ファミリーパークの魅力向上』に向けて、学生からの提案」

トピックゼミ「地域企業経営者から科学技術と社会、技術者としての キャリア形成について学ぶ」

トピックゼミ 「地域企業における製品開発」 森

竹井トピックゼミ「プラスチック材料の製造の課題と対策」

中田トピックゼミ「呉羽丘陵での小学生向け里山教育支援タブレットアプリ開発」

岩本 トピックゼミ 「南砺市におけるオープンデー -タの利活用に関する市長への提言」

浅野トピックゼミ「生物の発光現象の研究と実用化」

- 4. 全体質疑応答
- 評 COC推進本部 中島副本部長
- 6. 閉

発表では、

らも質問が挙がり、大変活気の参加した地域関係者の方々か れました。 実際に動かして見せるもの」 ある場となりました。 全ての地域協働授業を受講し 後期はトピックゼミを含

発表会」が開かれ、学生が地域のトピックゼミ・地域協働授業成果 課題についての解決策などを提言 が司会進行を務め、「前期COC しました。 学生団体COCOSの2名

が発表しました。 きました。その成果を7つのゼミ 対話を通した授業に取り組んで トピックゼミで、地域関係者との 発表した学生も含め、 発表会に

コンセプト
・植物を見分けるために特徴になるポイントを

いました。 他地域関係者も参加してくださ参加した学生は約100名、その 4月から全学の6割以

Ĺ の 植物を見分けるためのアプリケーションを作成 **ト゚ピックゼミでの取組について教えて下さい。** ました。 小学生の子どもたちが植物に興味を持つよう

生の方々の発表を参考にさせていただきました。 にインターンとして学会に連れて行ってもらった去年の12月、情報システム工学科の中田先生 ことがあり、そこで見た先生や他の大学の4年 発表の仕方の参考にした人 学に比べて今回の授業はどう感じまし へはいますか たか

てくれるし、 かったと思います。そういう経験が自分を高め かの役に立つという経験が出来たのが一番よ 楽しく取組めました。 モチベーションの維持にも繋がると 取組んだ結果として

えばぜひ参加したいです。 いう魅力のある活動ですので、 7後もCOC活動に関わりたいと思いますか? 興味はあります。 インタビュアー: 地域のために貢献できると COCOS 時間と都合が合 太郎

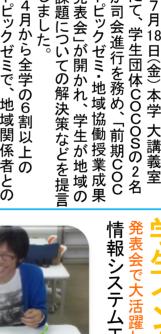


情報システム工学科 . 2 年

水内

智也さん





アイディアをだすもの」、 光資源として活用するといった「生物の発光現象を富山県の観 エやそばを扱う店舗データの集 約を提案するもの」、 市の観光を活性化するべく、ジビ オープンデータを活用して南砺 植物同定のためのタブレット

など学生たち独自の発想が見ら アプリを企画、開発したものを

ン演習、教養ゼミ)及び1月30日 1月29日(木)(専門ゼミ、 た学生の成果発表会を

(金)(トピックゼミ)に開催する予

環境工学科 情報システム工学科

3 年年生生 伊道 谷

健